

道 -ROAD-

大阪学芸中等教育学校
校長室だより

未来は「心の持ち方」次第

先週あたりから朝夕はめっきり涼しくなり、しのぎやすくなりました。日中はまだまだ残暑が続いていますが、秋の訪れが近づいています。季節の変わり目というのは体調を崩しやすいので、自身の健康管理をしっかり行ってください。

さて、昨日の全校集会でセールスマンの話をしました。内容は以下の通りです。

それぞれ違う靴屋に勤める二人のセールスマンが、アフリカに靴を売りに行きました。しかし、二人にとって予想外の状況が待ち受けていたのです。何と、そこにいた人たちは誰もが裸足で靴を履いていなかったのです。もし仮にあなたが靴屋のセールスマンなら、この場面でいったいどう感じ、どう行動するでしょうか。

この二人の場合、それぞれ違う行動をとったのです。

A社のセールスマンは急いで会社に報告しました。「全然だめです。この土地の人たちは誰一人として靴をはいていません。ここには、靴の市場は無く絶対に売れません」と諦めたのです。

一方B社のセールスマンは、「すごいです。誰一人として靴をはいていません。靴の良さを伝えられれば飛ぶように売れるかもしれません。この市場はとんでもないチャンスが潜んでいます」とセールスを始めたのです。

アフリカの光景を見て、同じように啞然とした二人の頭の中では、全く正反対の考えが生まれた訳です。

物のとらえ方は人それぞれです。同じ状況でもポジティブにとらえるか、ネガティブにとらえるかによって全く違う判断になります。おそらく結果も違ってくるでしょう。「未来を変えられるか」と思うか思わないかによって、取り組みは随分変わってくるでしょう。

未来は自分の心の持ち方によって変わってくるということです。

自分の置かれた状況を「ピンチ」ととらえるか「チャンス」ととらえるかは自分次第です。**出来るだけ前向きにとらえて**取り組んでいけばいいですね。

ところで、以前読んだ本に面白いことが書いてありました。それは、人が幸せになるかどうかを決めるのは「**でも**」と考えるか「**では**」と考えるかにかかっているというものでした。「**今からでもできる**」と考えるか、「**今からでは無理**」と考えるかで、その人の人生は大きく変わるという内容でした。皆さんは、勉強してもなかなか成績が伸びないで焦る時もあるでしょう。志望大学合格に向けて受験勉強している時も、「**今からでは無理**」と考えるのではなく、「**今からでもやれば合格する**」と考えて頑張りたいと思います。

◎自覚を持ち、考えて行動しよう。

ここでいう「自覚」とは、「今どういう時期なのか」「今どういう場所なのか」を理解して、「**今何をすべきか**」「**今何をしてはいけないのか**」がわかっているという意味です。

2 学期が始まり約 1 か月が経ちました。「なまけたい」「楽をしたい」といった弱い気持ちが出てきていませんか。授業中はしっかり集中できていますか。今一度学校生活を振り返って欲しいと思います。そして、しっかりと**自覚を持ち**、次に何をしなければならないかを**よく考えて行動**してください。